

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会議名	平成26年6月森町教育委員会定例会				
開催日時	平成26年6月27日(月) 13時30分				
会場	森町文化会館 第3研修室				
出席委員	委員長	岡本孝祥			
	委員長職務代理者	井口 始			
	委員	村松加代子			
	委員	鈴木真子			
	教育長	比奈地敏彦			
出席者	学校教育課 課長	大場満明	社会教育課 課長	鈴木富士男	
	課長補佐	西谷ひろみ	課長補佐	竹山正敏	
	学校管理係長	小澤貴代美	課長補佐	北島恵介	
	庶務係長	野口 忠	社会教育係長	藤原 崇	
傍聴者	なし				

1 開会

委員長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-----	------------------

2 前回会議録の承認

委員長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委員長	6月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。
教育長	<p>1日 ・50歳以上ソフトボール大会 (町営グラウンド 4チーム参加)</p> <p>・小国神社御田植え祭 (文献を忠実に再現しての神事と御田植えの民俗行事の公開)</p> <p>2日 ・課長会議 (6月議会对応 事務の専決事項の改正)</p> <p>3日 ・園・学校施設訪問 (三倉幼・小、泉陽中、天方幼、森町図書館 ※泉陽中にて給食)</p> <p>4日 ・園長・校長会 (管理主事訪問、不祥事根絶月間生徒指導、全国町村教育長会報告)</p> <p>・森町幼小中一貫研推進委員会 (本年度の活動、校区一貫の日)</p> <p>・長期研修生来庁 (研修テーマ報告、挨拶) (藤下研修生)</p> <p>5日 ・学校給食連絡協議会 (26年度給食運営、危機管理等学校訪問、ふるさと給食週間)</p> <p>6日 ・園・学校施設訪問 (森小、森幼、文化会館、天方小)</p>

	<p>9日・茶業協同組合来庁 (お茶の贈呈 ※広報取材)</p> <p>・静大附属浜松小・中副校長来庁 (研究会案内 協力者等派遣要請)</p> <p>10日・管理主事訪問 ※泉陽中学校 (本年度の学校経営、人事異動構想、人事課題と要望)</p> <p>・モラロジー教育研究会来庁 (夏季研修会への参加要請)</p> <p>11日・森町議会本会議 (人事案件〈人権擁護委員〉町税条例、都市計画税条例、一般会計補正予算、水道事業会計補正予算、公共下水道事業補正予算、全員協議会〈社会保障・税番号制、学校給食調理業務民間委託、総合体育館建設工事進捗状況〉)</p> <p>12日・議会一般質問打合会 (所信、防災教育、熱中症予防等)</p> <p>13日・巡回公演事業 (大阪交響楽団演奏会)</p> <p>15日・町民ソフトボール大会 (町営グラウンド 4チーム参加)</p> <p>16日・課長会議 (夏季厚生休暇及び有給休暇の取得、議員研修会講演への聴講)</p> <p>・森町就学指導委員会 (調査資料に基づく就学措置についての審議)</p> <p>17日・磐周校長会来庁 (25年度末人事異動に関する調査)</p> <p>・人権啓発推進協議会 (本年度の事業、人権講演会)</p> <p>18日・管理主事訪問 ※森中学校 (本年度の学校経営、人事異動構想、人事課題と要望)</p> <p>・給食運営委員会 (25年度事業報告、26年度事業計画、学校給食の運営)</p> <p>・治郎柿原木保存会総会 (原木の状況、事業報告と計画)</p> <p>20日・森町議会2日目 (補正予算に対する質疑応答)</p> <p>25日・管理主事訪問 ※宮園小学校 (本年度の学校経営、人事異動構想、人事課題と要望)</p> <p>・北海道森町交流事業事前学習会 (参加者自己紹介、事業の目的、訪問計画、事前学習)</p> <p>26日・6月議会最終日(一般質問) (教育委員会の所信、熱中症予防、防災教育)</p> <p>・広島・平和教育推進事業学習会 (事業の目的、日程確認、学習会事業終了後の啓発活動)</p> <p>27日・定例教育委員会 (6月定例教育委員会)</p> <p>・園・学校施設訪問 (民俗資料館)</p> <p>29日・大正琴コンサート (かわせみ琴の会〈琴伝流〉)</p> <p>30日・園・学校施設訪問 (飯田小、森中、中央体育館)</p>
委員長	教育長の報告について、質疑を求める。
村松委員	モラロジー教育研究会とは何か。
教育長	道徳教育に関係した研究会。学校へ配布する小冊子の確認と講演会の参加要請のため来庁。
委員全員	他に質疑なく承認。

4 付議する案件

【議事】

委員長	議事について事務局に説明を求める。 議第20号について説明を求める。
社会教育課長	議第20号 平成26年度森町人権啓発推進協議会委員の委嘱について 森町人権啓発推進協議会設置要綱第3条の規定により、平成26年度森町人権啓発推進協

	<p>議会委員を委嘱したく教育委員会の議決を求める。 委員の任期は平成25年度から26年度となっており、☆印が付いている7名が新たに26年度から委嘱する委員である。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 全員	質疑なく承認。
委員 長	議第21号について説明を求める。
庶務係長 社会教育課長	<p>議第21号 平成26年度森町教育委員会自己点検・評価について 平成25年度分の自己点検・評価については、まず、点検シートについて、教育委員の皆さんに6月3日に事前配布しご確認いただいた。その後、6月定例会の資料と一緒に報告書の形にして事前に配付させていただいた。</p> <p>今回は、報告書という最終的に議会へ提出する形で提案をさせていただくものである。内容の確認をいただき、承認いただければ、今後有識者による御意見・御助言をいただき（7月28日を予定）、最終的に教育長の総合評価を載せて、8月の定例会に完成させたものを報告させていただく。その後、9月議会に提出し、ホームページに掲載することで、町民に公表していきたい。</p> <p>報告書の1頁の内容については、目的・対象・方法について記載している。昨年度同様となっているが、有識者4人については、生涯学習推進協議会の委員の中から3人と町PTA連絡会会長の合わせて4人の方をお願いする予定。新たな有識者として校長会の会長の浦野進一森小学校長、PTA連絡会会長の鍛冶島の萩原貴宏さんをお願いする。</p> <p>自己点検・評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第27条に規定されており、それに則って点検評価・公表していく。</p> <p>2頁から5頁に記載してあるのは、既に見ていただいている評価シートについてを文章で表したものである。</p> <p>「1教育委員会の活動」では、実際に委員として活動した内容に沿ったものとなっている。</p> <p>「2教育委員会が管理・執行する事務」については、教育委員会規則で定めている教育長に委任せず教育委員会の合議によって決定すべき事項の説明であり、昨年同様15項目を載せた。</p> <p>3頁の「3教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」については、教育委員会の事務から「1教育委員会の活動」及び「2教育委員会が管理・執行する事務」を除いた事務が対象となり、「森の教育」に沿って事業が行われたかを点検・評価した旨を記載した。平成25年度版の「森の教育」において、修正・追加した部分を加除修正した。</p> <p>幼稚園教育については、重点項目として「頼もしい先生」を掲げ、保護者や地域から信頼される先生になるための研修を進めたことを追加した。</p> <p>小学校・中学校教育では、旭が丘中学校区の道徳教育研究を引き続き進めたことを記載し、新たに防災教育についても「地域と協力して防災意識を高め、自分の命を守る力を育てる」を追加した。</p> <p>図書館については、「雑誌スポンサー制度の導入」について記述した。</p> <p>3頁下段の(1)学校教育に関することから4頁の(2)社会教育に関することについては、昨年度から変更はない。</p> <p>6頁には、「森の教育」に載せてあるグランドデザインを載せた。</p> <p>7頁から12頁が、点検・評価シートで、ABCの評価で示している。</p> <p>いずれも、昨年度の有識者から頂いた御意見が反映されているかも点検するとともに、コメントについても昨年度と同じとならないよう気をつけた。</p> <p>主な改正点は、【大項目1】教育委員会の活動の中では(2)会議の公開・保護者や地域住民への情報発信の部分で、議事録はホームページ上にも載せて広く公表しているを追加した。</p> <p>また、8頁の(6)学校及び教育施設に対する支援・条件整備では、「学校訪問時間をより拡大し、授業参観の時間を増やすとともに参観後の感想や意見を伝える時間を設ける」を加えた。</p>

	<p>【大項目2】教育委員会が管理・執行する事務については、平成25年度の事務の実績について主に記述してる。</p> <p>9頁からの【大項目3】の教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、学校教育に関することについては、中・小項目については、「森の教育」に合わせて文言を修正しているが、点検・評価についても、実績に沿って修正した。</p> <p>10頁からの社会教育に関することについては、社会教育課長から説明する。</p> <p>社会教育に関することについては、「森の教育」に合わせた修正と実績に合わせて変更した。</p> <p>(4)の文化活動の振興については、25年度で実施した事業について記載した。</p> <p>(5)のスポーツの振興については、社会体育施設の充実と活用の部分で、総合体育館の建設工事関係を記載した。</p> <p>(6)の図書館については、雑誌スポンサー制度の導入を追加した。また、貸出冊数を1人10冊まで利用できるようにした旨を記載。</p> <p>(7)の文化会館についてもH25年度の実績に合わせた数値に置き換え、また、修繕の内容について記載した。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	1頁下段の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）」の第27条には、第1項の1という数字が抜けていないか。
学校教育課課長補佐	条の中の項については、第1項の1という数字は記載しないこととなっており、2項の2という数字から記載する。
井口委員	評価が斜線になっているのはなぜか。
学校教育課課長補佐	有識者の意見を参考に、ABCによる評価がなじまない項目については斜線とした。
委員全員	他に質疑なく承認。

【報告事項】

委員長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。
委員長	報第18号について説明を求める。
庶務係長	<p>報第18号 県費負担教職員（非常勤講師）の臨時的任用について</p> <p>学び方支援サポーターとして森小学校に1名配置となった。児童の学力向上を目的とし、3年生から6年生の少人数クラスにおいて、算数を週8時間担当していただく。講師の名前は須田里美さん、年齢は41歳で、住所は袋井市太田になる。職歴は、産休職員の代替等で幼稚園講師等を経験してる。任用期間は26年6月16日から27年3月18日。</p> <p>以上須田さんを任用してよろしいか伺う。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	報第19号について説明を求める。
学校教育課課長補佐	<p>報第19号 平成26年度北海道森町児童生徒友好親善訪問について</p> <p>小中学生の親善交流については、昭和63年度に北海道森町へ訪問以降、交互に訪問を繰り返している。今年度はこちらから北海道森町へ訪問する。実施期間は7月25日（金）～7月29日（火）の4泊5日。訪問団は小学生10名（男子6名・女子4名）、中学生6名</p>

	<p>(男子3名、女子3名)、引率者5名の計21名となる。日程としては、2日目には北海道立青少年体験活動支援施設ネイバル森で合同合宿を行い、3日目にはホームステイをして交流を深める。経費については、2/3を町が負担し、個人負担は1/3となる。今後については、7月9日に第2回の学習会を行い、7月23日には、壮行会・最終打合せ会を行う。帰ってきてからは、7月30日に町長に帰町報告を行い、8月27日には、感想発表等の事後学習会を行う。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委員長	報第20号について説明を求める。
社会教育課 課長補佐	<p>報第20号 第15回記念静岡県市町対抗駅伝競走大会について 期日は平成26年12月6日(土)でスタート時間は午前10時。区間は11区間で距離は42.195kmとなる。実行委員の名誉会長は町長、名誉副会長は議長、総括責任者は教育長、実行委員長には、体育協会会長が務める。今後のスケジュールは、7月19日に駅伝大会抽選会とコースの説明会が開催される。9月中には、強化選手を決定し、11月16日にもりもり2万人祭の会場で選手壮行会を行う。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	子どもが少なくなっているが参加する選手層は大丈夫か。
社会教育課 課長補佐	選手の選考については、森町走友会に任せている。
委員全員	他に質疑なく承認。
委員長	報第21号について説明を求める。
学校教育課長 社会教育課長 教育長	<p>報第21号 森町議会6月定例会報告について 6月11日に議会が招集され、町長が提案理由の説明を行い、人事案件については採決まで進んだ。本会議終了後、全員協議会が行われ、学校教育課から給食調理等業務の民間委託について議員に説明し、概ねご理解をいただいた。また、社会教育課から体育館の建設の進捗状況について説明した。20日の本会議2日目には、条例・補正予算の質疑が行われた。26日の本会議最終日には、条例・補正予算の討論・採決、一般質問が行われ、すべての議案について可決された。</p> <p>学校教育課の補正予算の歳出については、旭が丘中学校給食棟の耐震補強工事に23,436千円、工事監理業務委託料に632千円、森中学校給水配管布設替工事に3,780千円計上した。旭が丘中学校給食棟の耐震補強工事については、国庫補助金や地方債を活用して実施をしていく。森中学校給水配管布設替工事については、老朽により今年に入り2回漏水があったため、布設替えをさせていただく。歳入については、旭が丘中学校給食棟耐震補強工事の財源として国庫補助金の学校施設環境改善交付金を8,384千円、町債として15,500千円を計上させていただいた。</p> <p>社会教育課としては、歳出は文化振興係が正規職員が1名減となったため、欠員補充として臨時雇賃金を1名分の1,134千円計上した。また、歴史民俗資料館費には、備品購入費として老朽化し故障がちなパソコンとプリンターを1台ずつ更新するための250千円を計上した。</p> <p>また、総合体育館建設事業については、25年度に予算計上したが、事業が終わらないために、26年度へ予算を繰り越す計算書を提出した。</p> <p>歳入については、教育費寄附金として、ヤマハレディースオープンの収益から、ヤマハ・ヤマハ発動機からそれぞれ500千円ずつの計1,000万円を計上した。6月20日に入金を確認している。</p>

	<p>一般質問については、西田議員から聴覚障害者が抱える問題と手話通訳者養成について質問があり、森町では、学校教育、社会教育、特に福祉教育において聴覚障害者、手話通訳者がどこまで関わっているかについて、教育委員会が答弁した。また、西田議員から通学路の安全確保について、万全ではないと指摘され、それについて答弁した。</p> <p>太田議員から、新体制となった教育委員会の所信について質問があった。</p> <p>小沢議員から、熱中症予防としてミストシャワーの設置についてと防災教育についてシェイクアウト訓練の実施について質問があった。</p> <p>西田議員の質問については、学校において道徳や総合的な学習の時間、また、福祉体験等で実施しており、点字や手話について学習している学校もある。社会教育では、社会福祉協議会と共催の中・高生ボランティア体験入門講座で手話について学ぶ時間があり、手話通訳者と聴覚に障害のある方に講師をお願いしていると答えた。また、成人式や講演会、卒業式でも手話通訳を実施しており、要請があれば通訳者を派遣していると答弁した。</p> <p>通学路の安全確保については、袋井警察署主催の「森町各小学校の通学路点検連絡会」において、管内の交通事故発生状況や各学校の通学路の危険箇所について、警察・学校関係者・道路管理者が一堂に会し協議を行った。また、各学校ではPTA関係者と通学路の点検、安全確保についての協議を行っている。更に本年度から静岡県では各道路管理者が主体となり、危険箇所の情報共有、安全確保に向けた取り組みを一層推進することになったと答弁した。</p> <p>太田議員の新体制の教育委員会の所信についての質問については、教育長から全力を傾注していく決意表明と「森の教育」についての内容を説明した。また、国等で進められている教育委員会制度をはじめとする教育行政改革等については、国や県の動向を注視しながら町当局と連携を密にし進めていくとした。教育委員については岡本委員長を中心に各委員の意見を尊重しながら一丸となって全力で努力すると答えた。</p> <p>小沢議員の熱中症予防の質問については、ミストシャワーは、磐田市で本年度モデル的に設置するので、その効果等を聞きながら来年度設置に向けて検討すると答えた。</p> <p>防災教育については、学校では地震や火災を想定した防災訓練を年3回以上実施しており、シェイクアウト訓練の基本的行動である合図とともに一斉に机の下にもぐり、頭や体を守り、揺れが収まるまでじっとしている訓練は、従来から基本の訓練として実施していると答弁した。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 長	防災教育については、学校内ではよくやっていると思うが、通学時に災害にあった場合について、地域も含めて対応方法を学習できればよいと思う。ミストシャワーを実際に設置する場所はどこか。また、稼働時間等の利用方法は。
教 育 長	昇降口、校舎と体育館の渡り廊下等を想定している。これは体に水をかぶるのではなくて周辺の温度を下げるのが目的。稼働時期は6月から9月を予定しているが、管理方法も含めて導入した学校の様子を聞きながら検討する。
委員 全員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員 長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長	次回の臨時会開催日は、7月10日（木）とする。

6 閉 会

委員 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 15時20分閉会
------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
